



和泉市における公共交通活性化プロジェクト

市民，事業所，学校が参加した
総合的なモビリティ・マネジメントの推進

The 2nd JCOMM

2007年7月27日～28日

札幌コンベンションセンター

大藤 武彦、(株)交通システム研究所

筒井 康訓、和泉市土木下水道部道路河川課

河田 敦弥、国土交通省近畿運輸局企画観光部

小澤 友記子、(株)交通システム研究所

内田 敬、大阪市立大学大学院工学研究科都市系専攻

和泉市における環境的に持続可能な交通(E S T)モデル事業

事業概要

和泉市は、新市街地の開発に伴い継続的に人口が増加するとともに、東西軸に鉄道がないために、自動車に起因する交通渋滞、地球温暖化をはじめとする環境影響、交通安全などの問題への対応が急務である。
 このため、ボトルネック踏切の解消、バリアフリー化などのハードな対策とともに、広く市民が参加するモビリティ・マネジメントの取り組みによって、複合する交通課題の解決をめざす。

目標

平成21年度までに
 対象エリアCO2排出量を
 10,500t-CO2(約1.7%)削減(H18年度比)

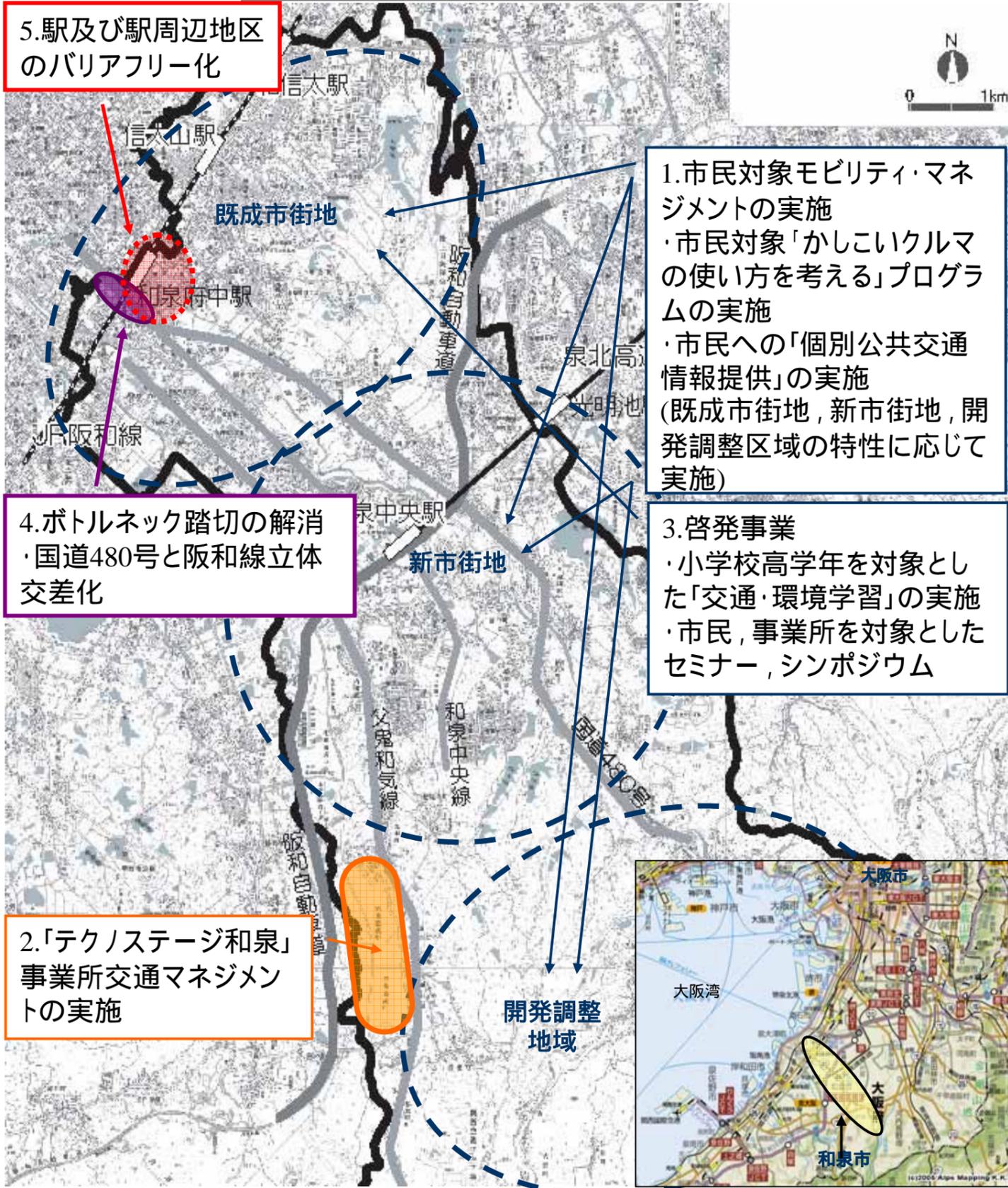


阪和線・国道480号踏切の交通渋滞



テクノステージ和泉

ESTモデル事業実施箇所図



5. 駅及び駅周辺地区のバリアフリー化

1. 市民対象モビリティ・マネジメントの実施
 ・市民対象「かしこいクルマの使い方を考える」プログラムの実施
 ・市民への「個別公共交通情報提供」の実施
 (既成市街地, 新市街地, 開発調整区域の特性に応じて実施)

3. 啓発事業
 ・小学校高学年を対象とした「交通・環境学習」の実施
 ・市民, 事業所を対象としたセミナー, シンポジウム

4. ボトルネック踏切の解消
 ・国道480号と阪和線立体交差化

2. 「テクノステージ和泉」事業所交通マネジメントの実施



市民, 事業所, 学校が参加した 総合的なモビリティ・マネジメントの全体構成

- ・町会, 市民団体の「かしこいクルマの使い方」プログラム実施
- ・転入者対象: 「かしこいクルマの使い方」プログラム実施
- ・個別のシームレスな電車・バス利用情報の提供
- ・地域, 市民団体でのワークショップ

- ・「テクノステージ和泉まちづくり協議会」交通マネジメント共同施策の実施
 取組み体制構築, 公共交通情報提供, シャトルバス共同運行, 共同エコドライブ講習
- ・事業所が自主的に計画する交通マネジメント施策の実施
- ・従業員の「かしこいクルマの使い方」プログラム実施

A. 市民を対象としたMM

- ・市民対象「かしこいクルマの使い方」プログラムの実施
- ・個別公共交通情報提供

B. 事業所を対象としたMM

- ・事業所モビリティ・マネジメント
- ・従業者対象「かしこいクルマの使い方」プログラムの実施

C. 学校を対象としたMM

- ・「交通・環境学習」プログラム
 (平成14年度から実施: これまでに5校が取り組み)

広報活動

- ・ポータルサイト開設
- ・広報ポスター, チラシ作成配布
- ・ステッカー作成, 配布
- ・地域FM局での特集放送 等

啓発活動

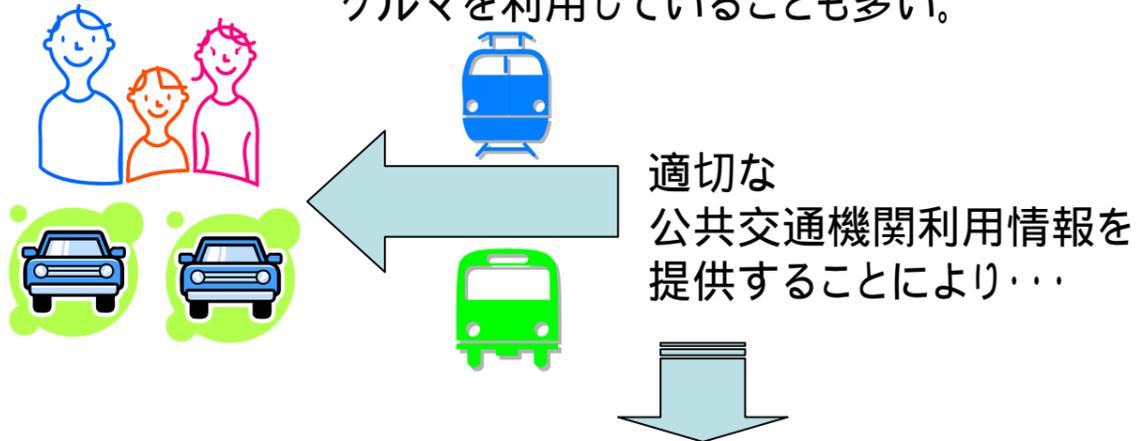
- ・地域, 市民団体でのワークショップ
 「電車・バスマップ作成」ワークショップ
 婦人団体向けワークショップ
- ・事業所MM報告会, セミナー
 テクノステージ和泉MM報告会
 事業所団体向けセミナー 等

- ・小学校高学年対象「交通・環境学習」の実施

A.市民を対象としたモビリティ・マネジメント(1/2)

一般市民

ある程度移動の手段が固定されている。
公共交通についての情報がなく、無意識にクルマを利用していることも多い。

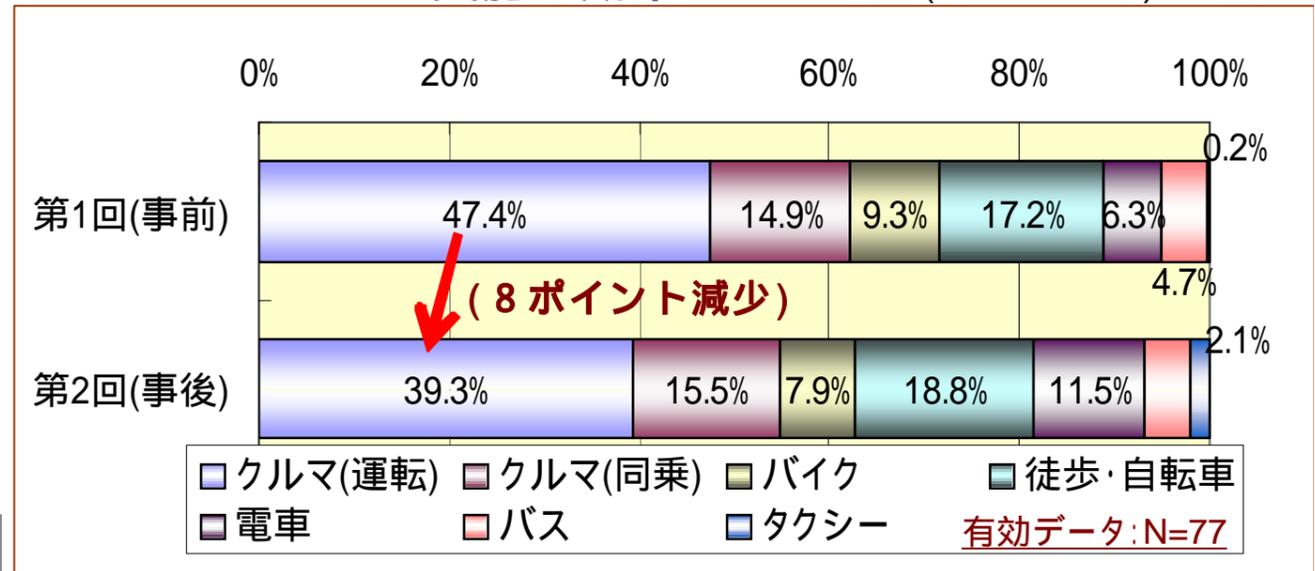


適切な交通手段利用習慣に変化することを期待する。

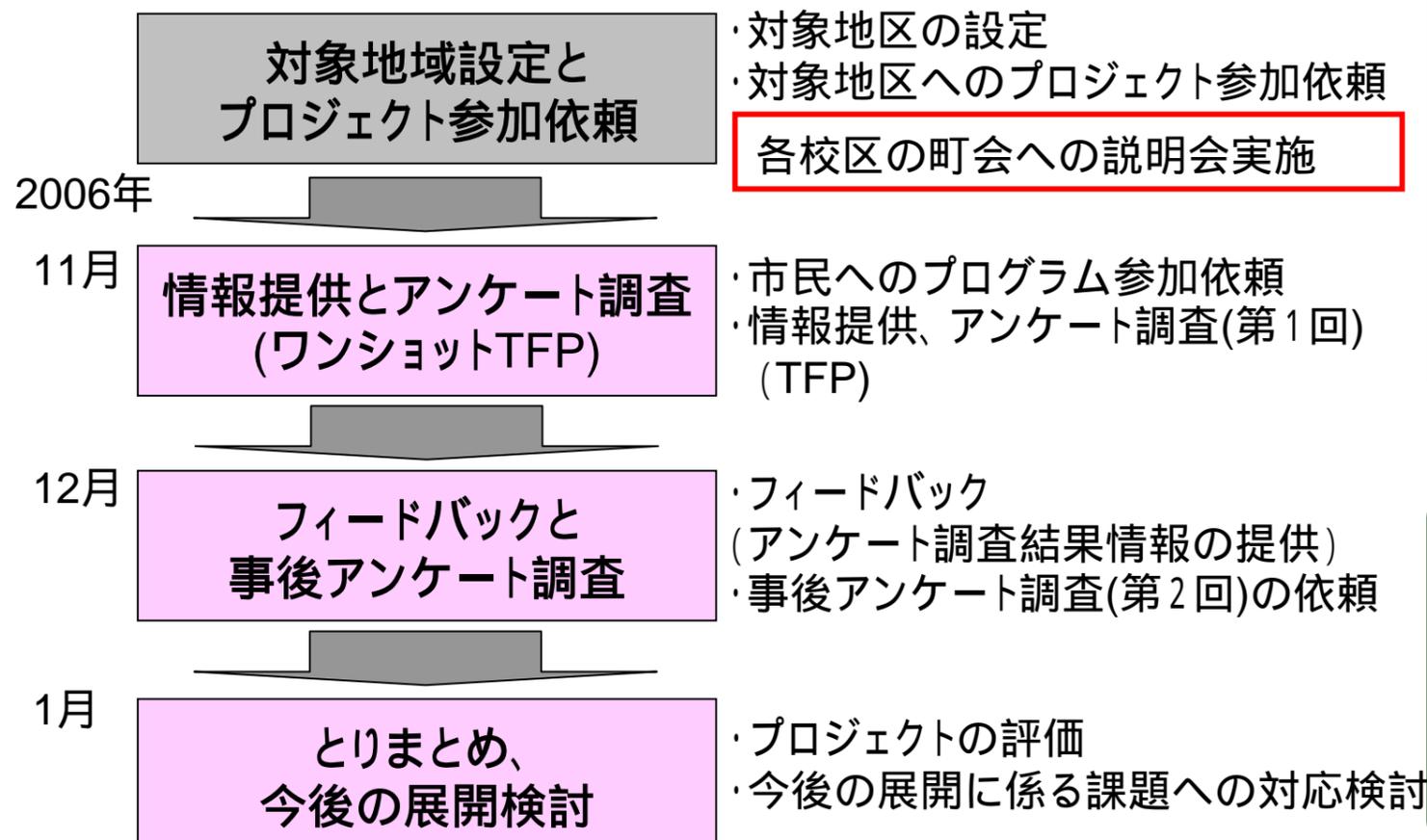
「かしこいクルマの使い方を考える」プログラム

実施の効果

3校区(約8000世帯)を対象



「電車・バス便利マップ」



平成19年度の取組み(予定)

- ・H18年度対象校区:ワークショップ
- ・新市街地校区対象,市民団体対象で実施

市民への取組みを広く浸透
継続的取り組みに向けた検討

A.市民を対象としたモビリティ・マネジメント(2/2)

シームレスな公共交通利用情報の提供

現状:各事業者毎の情報提供(相当拡充されてきているが)
 ねらい:出発地 バス(乗継)鉄道 目的地間のシームレスな
 情報提供
 手段・経路選択を支援する比較情報の提供

WEB GISを活用した公共交通情報提供システムの開発

合理的・適切なコミュニケーションを実施

現状:駅・バス停、WEBでの提供
 ねらい:+ 行政団体が提供を支援

公共・公益施設での提供
 …(試行)転入者窓口での提供とコミュニケーション

試行:転入者への情報提供とモビリティ・マネジメント



転入届を提出する窓口で、居住地の公共交通の利用の仕方などをまとめたパンフレットを配布し、簡単なアンケート調査(ワンショットTFP)を依頼する。

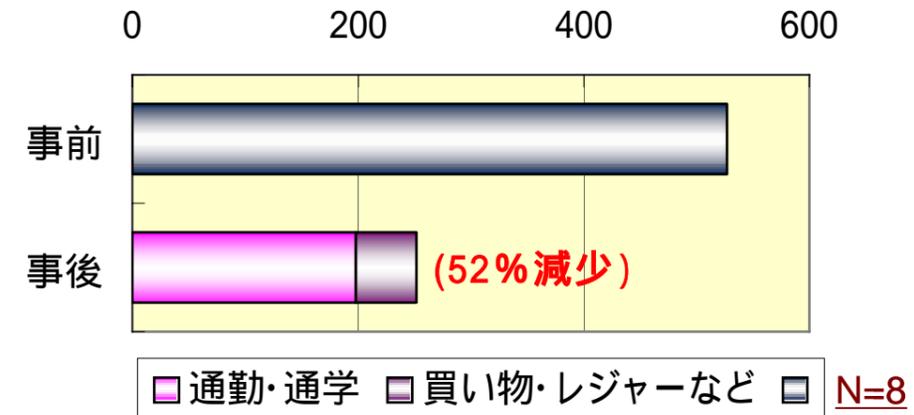
情報提供
 挨拶状、「いずみ電車・バス便利マップ」、居住地から主要施設に行く際の公共交通情報、小冊子「かしこいクルマの使い方を考える」プログラム等

ワンショットTFP
 個別提供情報を見ていただくとともに、アンケート調査票を同封し、公共交通等を利用するとした場合のシミュレーションをしていただくよう依頼する。

WEB GISを活用した個別公共交通情報提供システム



転入者「かしこいクルマの使い方を考える」プログラム実施の効果:クルマ利用時間を半減 (分/週・世帯)



平成19年度の取組み(予定)
 ・「WEB GISを活用した個別公共交通情報提供システム」を、「かしこいクルマの使い方を考える」プロジェクト・ポータルサイトで試行的に提供。

B.事業所・従業員を対象としたモビリティ・マネジメント(1/2)

「テクノステージ和泉」の現状

(116事業所, 約4,000人, H19年4月)

- ・自動車利用状況: 大半がマイカー通勤
通勤時間帯のアクセス道路が渋滞
- ・地区内街路の自動車交通量の増加と迷惑駐車増加
地区内の安全性に問題
- ・公共交通アクセス: 泉北高速鉄道と泉中央駅から約4km
不便感

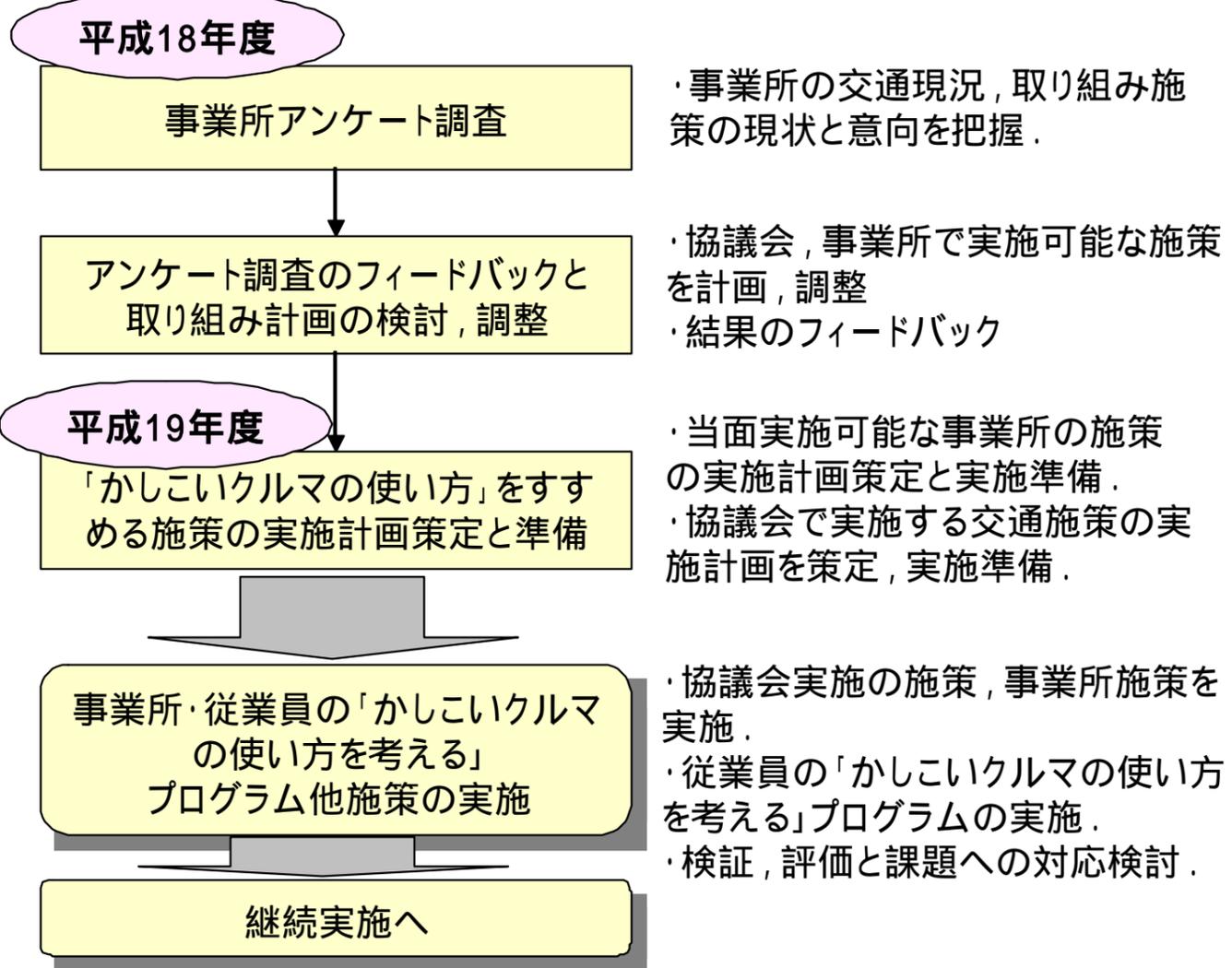
「テクノステージまちづくり協議会」と協働

事業所アンケート調査

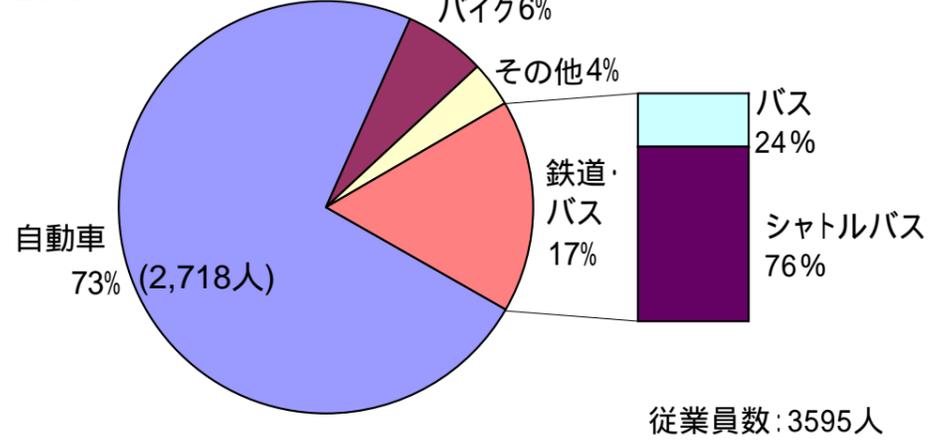
- ・まず、皆様にプロジェクトの趣旨を知っていただき
- ・プロジェクトへの参加をお願いするとともに
- ・交通の現状と問題点を把握し
- ・対策検討のための基礎資料を得る



- ・事業所の交通マネジメント施策の現状と取り組み意向を整理
- ・協議会として実施すべき施策への意見を整理



通勤手段分担率



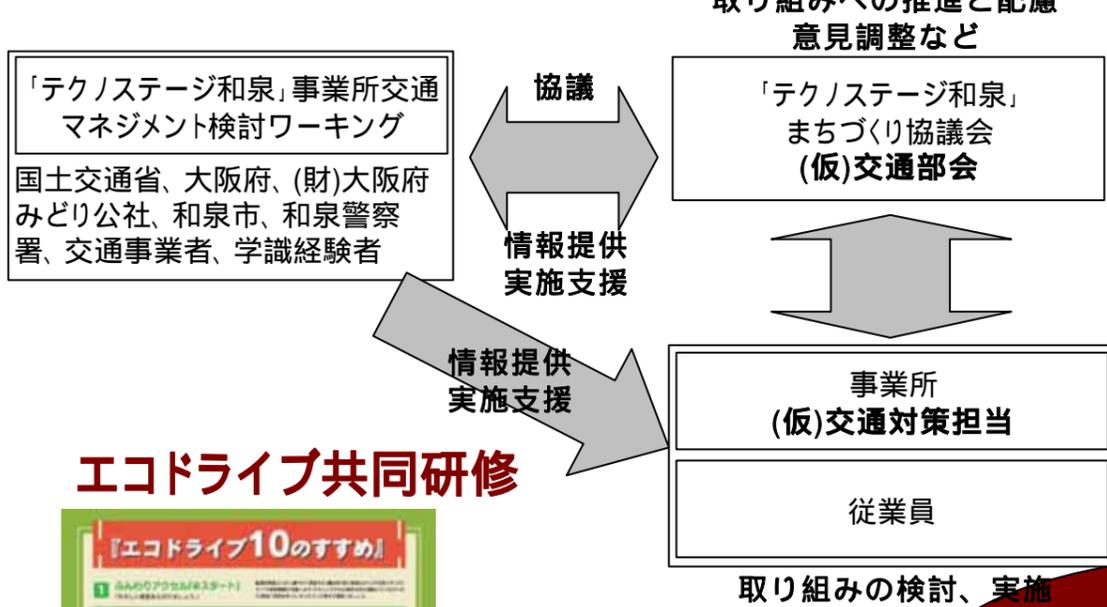
事業所報告会



B.事業所・従業員を対象としたモビリティ・マネジメント(2/2)

推進体制の構築

(既に約8割の事業所が担当者(窓口)を設置, H19.4)



エコドライブ共同研修



(各事業所で、できることから始めます。すでに、いろんな取り組みは始まっています。)

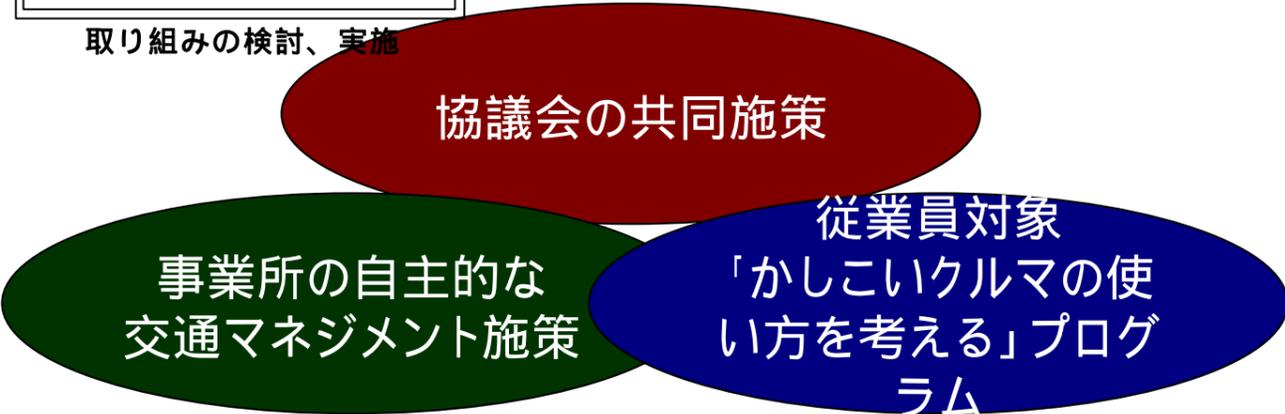
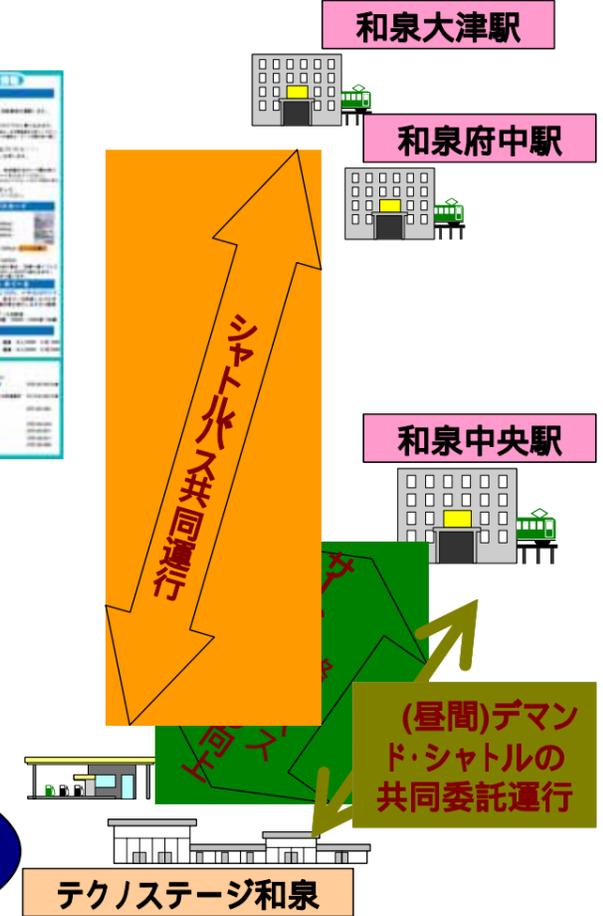
公共交通情報提供

(各事業所別「電車・バス利用情報」提供)



シャトルバス共同運行

(現在のシャトルバス運行: 11事業所)



パッケージ化で相乗効果を期待

協議会で共同実施する施策
事業所が実施する施策

同時実施

従業員向け「かしこいクルマの使い方を考える」プログラム

・セミナー, 報告会を開催

通勤交通での取り組みでは

- ・マイカー通勤の禁止や制限
- ・マイカー通勤者への電車バス通勤時交通費の支給
- ・徒歩・自転車通勤手当の支給
- ・駐輪場の整備や共有自転車の配備など

その他の取り組みでは

- ・関連会社、協力会社への取り組み推奨、要請 など

業務交通での取り組みでは

- ・低公害車の導入
- ・レンタカー、カーシェアリングの利用
- ・出張時の電車チケット支給
- ・相乗りの推奨 など

C.小学校高学年を対象とした「交通・環境学習」

目標:

- ・一人ひとりが交通や環境の問題を“自分自身の問題”として捉え、
- ・個人の利益だけでなく、公共に配慮した行動習慣を形成する。

目的:

- ・交通と環境の現状を伝え、
- ・自らが考えて課題を発見し、
- ・社会的対応行動を実践することにより、
- ・学ぶ喜びと、社会貢献の喜びを醸成する。

子どもたちに実物に触れ、実際に体験する教材を提供する。
 学校教育の現場を尊重して、家庭、地域、行政などの関係
 主体が支援する。

これまでの取組み校と概要

年度	対象校	学年	使用教材	コマ数
平成14年度	和泉市立緑ヶ丘小学校	5年	「かしこいクルの使い方を考える」	33コマ
平成15年度	和泉市立芦部小学校	5年	「校区の空気を調べよう」	6コマ
平成16年度	和泉市立北松尾小学校	6年	「普段の生活で二酸化炭素を減らそう」	4コマ
	和泉市立鶴山台北小学校	5年	「校区の空気を調べよう」 「普段の生活で二酸化炭素を減らそう」 出前講座:クル大集合	11コマ
平成17年度	和泉市立南松尾小学校	5年	「校区の空気を調べよう」 「普段の生活で二酸化炭素を減らそう」 出前講座:クル大集合	10コマ
	和泉市立鶴山台北小学校	5年	「校区の空気を調べよう」 「普段の生活で二酸化炭素を減らそう」 (モバイル・ダイアリーの活用) 出前講座:クル大集合	11コマ
平成18年度	和泉市立北松尾小学校	5年	「校区の空気を調べよう」 「かしこいクルの使い方を考える」 「普段の生活で二酸化炭素を減らそう」 出前講座:地球温暖化実験 出前講座:クル大集合	8コマ
	和泉市立鶴山台北小学校	5年	「校区の空気を調べよう」 「電車・バスはみんなの乗り物」 出前講座:クル大集合	10コマ

校区の空気を調べよう



電車・バスはみんなの乗り物



クルマ大集合



地球温暖化実験

